

1年 SSH講演会

12月16日（金）、1年生のSSH講演会が開かれました。講師は3年連続でDr.ナダレンジャーこと国立研究開発法人防災科学技術研究所の納口恭明博士です。様々なミニチュア実験をとおして自然現象の原理を説明し、これが巨大化した自然の驚異を連想させることで、自然災害への備えの重要性を教えてくださいました。実験の助手はナダレンコこと樽（もたい）優子さんがつとめてくださいました。生徒たちも積極的に実験に参加し、とても楽しくてためになる講演会でした。



自己紹介



突風実験 ↑



← 雪崩の実験 ↑



↓ 長周期振動 ↑



落石実験



液状化実験



(下) ナダレンジャーの素顔



← 生徒のお礼の言葉 ↓

